

平成30年度 お茶の水女子大学大学院
人間文化創成科学研究科（博士前期課程）

ジェンダー社会科学専攻

（一般入試・外国人留学生入試・社会人特別入試）

（外国語試験）

試験日：平成30年2月5日(月)

試験時間：9時30分～11時30分

【注意事項】

1. 問1と問2の両方に解答しなさい。
2. 解答は、問題ごとに、別の答案用紙に記述しなさい。それぞれの答案用紙に、志望するコース、氏名、受験番号のほか、必ず自分が解答した問題の番号も記入すること。
3. とくに指示がない限り、日本語で解答すること。

問1 日本における未婚の母が直面している法的差別について論じた次の英文を読んで、以下の(1)～(3)に答えなさい。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承ください。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から掲載することが
できませんので、ご了承願います。

出典

Ekaterina Hertog (2009) *Tough Choices: Bearing an Illegitimate Child in Contemporary Japan*. Stanford: Stanford University Press, pp. 94–95. (一部
改変)

(1) 下線部①を日本語に訳しなさい。

(2) 下線部②を日本語に訳しなさい。

(3) 下線部③を日本語に訳しなさい。

問2 日本の女性議員の状況について論じた次の英文を読んで、以下の(1)～(3)に答えなさい。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から掲載することが
できませんので、ご了承ください。

出典

Emma Dalton (2015) *Women and Politics in Contemporary Japan*, New York:
Routledge, pp. 2~4.

- (1) 日本の女性にとって、1946年の持つ意義について答えなさい。
- (2) 2012年の選挙結果を説明しなさい。
- (3) 本文の内容を踏まえて、日本で政治分野に女性が少ない理由を論じなさい。

平成30年度 お茶の水女子大学大学院
人間文化創成科学研究科 (博士前期課程)

ジェンダー社会科学専攻

(一般入試・外国人留学生入試・社会人特別入試)

(専 門 試 験)

試 験 日 : 平成 30年 2月 5日(月)

試 験 時 間 : 13時00分 ~ 15時00分

【注意事項】

1. この問題冊子の全7問の中から2問選択して解答しなさい。
その2問のうちには、あなたが志望するコースが出題した問題を
少なくとも1問は含めなければなりません。各問題の出題コース
名は、ページの上部に記載されています。
問題は、次の順番で配列されています。

問題番号	出題コース
問1~3	生活政策学コース
問4~5	地理環境学コース
問6~7	開発・ジェンダー論コース

2. 解答は、問題ごとに、別の答案用紙に記述しなさい。それぞれの答案用紙に、志望するコース、氏名、受験番号のほか、必ず自分が解答した問題の番号も記入すること。
3. とくに指示がない限り、日本語で解答すること。

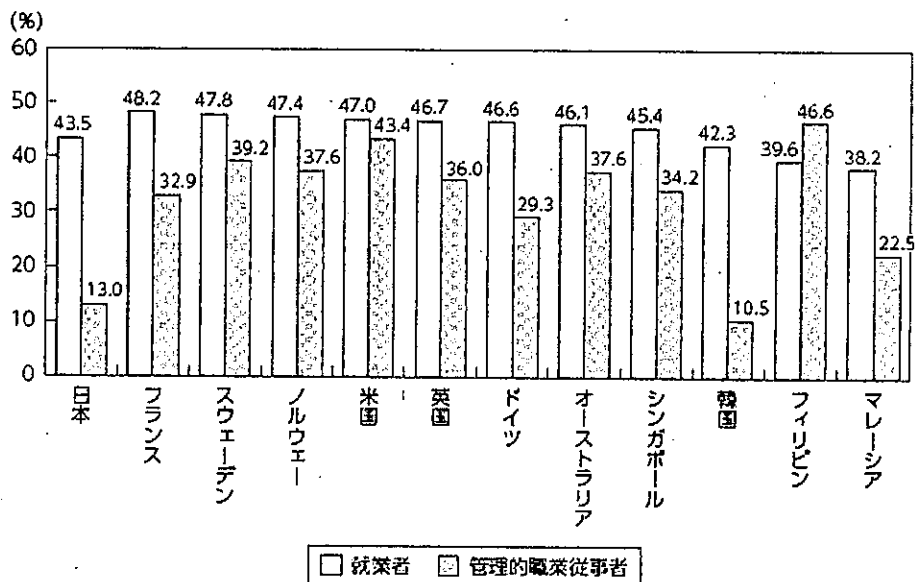
生活政策学コース

問1 年金財政が悪化したときに実施されうる代表的な政策として、①年金支給額の引き下げ、②年金保険料の引き上げ、③増税が挙げられます。現代の日本では政治的に①～③のいずれの政策が実施されやすいと考えられるか、①～③を比較しながら論じなさい。

問2 女性の管理職比率を引き上げることは現政権の重要な政策目標の1つである。図1は2016年現在の日本の女性管理職比率を他国との比較から示している。こうした中で通称「女性活躍推進法」が2015年8月に国会で成立、2016年4月から施行された(資料1参照)。これにより労働者が301人以上の民間事業主については、女性活躍の状況を把握し、これを改善するための行動計画を策定し、厚生労働省の地方局に届け出、公表することが義務付けられた。これらの資料を踏まえて、以下の問いに答えなさい。

- (1) 日本の管理職における女性比率が低い理由を述べなさい。
- (2) 「女性活躍推進法」はどのような成果を上げる(上げない)とあなたは考えるか、また、そう考える理由を論じなさい。

図1 就業者および管理的職業従事者に占める女性の割合(国際比較)



- (備考) 1. 総務省「労働力調査(基本集計)」(平成28年)、その他の国はILO「ILOSTAT」より作成。
 2. フランス、スウェーデン、ノルウェー、英国及びドイツは2016(平成28)年、米国は2013(平成25)年、その他の国は2015(平成27)年の値
 3. 総務省「労働力調査」では、「管理的職業従事者」とは、就業者のうち、会社役員、企業の課長相当職以上、管理的公務員等。また、「管理的職業従事者」の定義は国によって異なる。

出典) 内閣府『平成29年版 男女共同参画白書』

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律の概要

自らの意思によって職業生活を営み、又は営もうとする女性の個性と能力が十分に発揮されることが一層重要。このため、以下を基本原則として、女性の職業生活における活躍を推進し、豊かで活力ある社会の実現を図る。

- ▶ 女性に対する採用、昇進等の機会の積極的な提供及びその活用と、性別による固定的役割分担等を反映した職場慣行が及ぼす影響への配慮が行われること
- ▶ 職業生活と家庭生活との両立を図るために必要な環境の整備により、職業生活と家庭生活との円滑かつ継続的な両立を可能にすること
- ▶ 女性の職業生活と家庭生活との両立に関し、本人の意思が尊重されるべきこと

- 国は、事業主行動計画の策定に関する指針を策定。
- 国や地方公共団体、民間事業主は以下の事項を実施。
(労働者が300人以下の民間事業主については努力義務)

- ▶ 女性の活躍に関する状況の把握、改善すべき事情についての分析
【参考】状況把握する事項： ①女性採用比率 ②勤続年数男女差
③労働時間の状況 ④女性管理職比率 等
- ▶ 上記の状況把握・分析を踏まえ、定量的目標や取組内容などを内容とする「事業主行動計画」の策定・公表等（取組実施・目標達成は努力義務）
- ▶ 女性の活躍に関する情報の公表
(省令で定める事項のうち、事業主が選択して公表)

- 国は、優れた取組を行う一般事業主の認定を行うこととする。

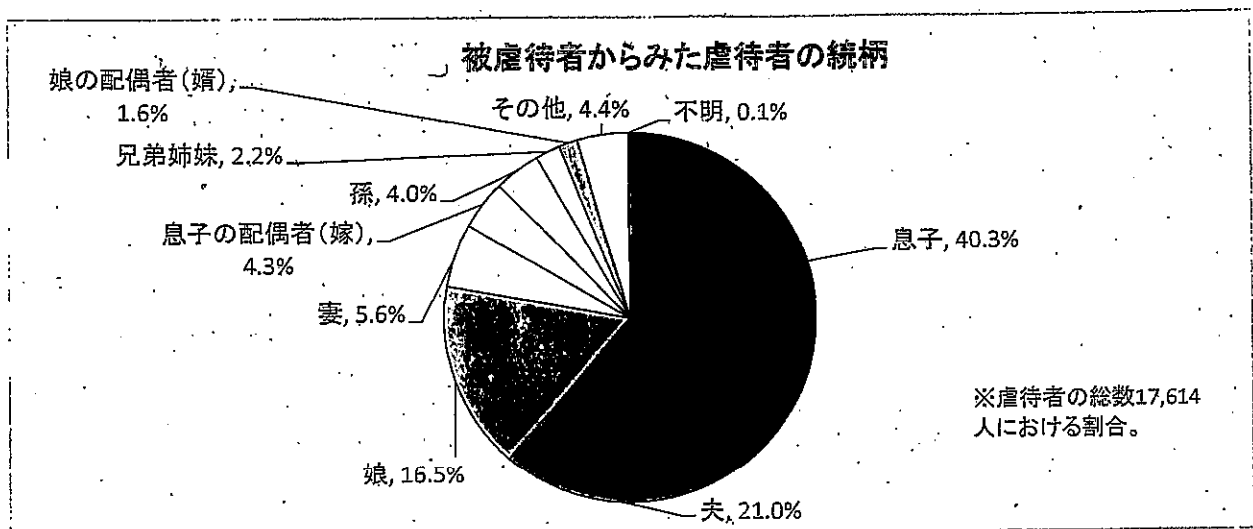
出典) 内閣府ホームページ

http://www.gender.go.jp/policy/suishin_law/horitsu_kihon/pdf/law_gaiyou.pdf

(2017年12月13日アクセス)

問3 家族と暴力について、(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 以下の図は、在宅高齢者に対する虐待者の続柄と構成割合を示したものです。
この図から読み取れることを、その背景要因も含めて論じなさい。



(出典) 厚生労働省『平成27年度 高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律に基づく対応状況等に関する調査結果』

(2) 在宅高齢者に対する虐待において、ジェンダー要因がどのように作用しているかを考察しなさい。

(3) 家族と暴力という現象には、他に、子ども虐待や夫婦間の暴力の問題も含まれます。多様な暴力の問題について、家族研究やジェンダー論の知見も交えて考察しなさい。

問4 下記の新聞記事を読み、次の問いに答えなさい。

自治体名	作品・施設名
仙台市	「Wake Up,Girls!」
茨城県大洗町	「ガールズ&パンツァー」
埼玉県久喜市	「らき☆すた」
埼玉県秩父市	「あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。」など
東京都渋谷区	「バケモノの子」
東京都世田谷区	「ウルトラマン」など
神奈川県箱根町	「エヴァンゲリオン」シリーズなど
長野県大町市	「おねがい☆ティーチャー」
岐阜県飛騨市	「君の名は。」
兵庫県宝塚市	宝塚市立手塚治虫記念館
鳥取県境港市	水木しげるロード
佐賀県唐津市	「ユリ!!! on ICE」
鹿児島県西之表市(種子島)	「秒速5センチメートル」など

アニメの聖地 88カ所選定

一般社団法人「アニメツーリズム協会」は26日、全国88カ所を「訪れてみたい日本のアニメ聖地88(2018年版)」として選定したと発表した。昨年公開されて大ヒットした映画「君の名は。」の岐阜県飛騨市と東京都新宿区などが選ばれた。同協会はアニメや出版、旅行会社などが設立。88カ

所は、昨年7月から始めた世界の日本アニメファンを対象としたネット投票の結果などから選んだ。「ガールズ&パンツァー」の茨城県大洗町、「らき☆すた」の埼玉県久喜市といったアニメの舞台のほか、兵庫県宝塚市の市立手塚治虫記念館などの関連施設も含めた。

同協会は今後、選定地への認定プレート設置などを進めるといふ。88カ所の詳細は協会のホームページに掲載されている。(小原篤)

*朝日新聞(東京本社版)2017年8月27日30面掲載記事を一部改変。

- (1) アニメを通じて、聖地というのはどのように形成されると考えられるか。自分の意見を論じなさい。
- (2) 「アニメの聖地」の形成が、当該地域に与える影響について、メリットおよびデメリットの2つの側面から論じなさい。具体例を取り上げて論じてもよい。

地理環境学コース

問5 次の①～⑥の用語から2つ選び、それぞれ10行以内で説明しなさい。具体例を交えながら説明してかまわない。解答には、選択した用語の番号を付すこと。

- ① 気候要素と気候因子
- ② 被圧地下水
- ③ 世界都市（グローバル・シティ）
- ④ 産業集積
- ⑤ 分断国家
- ⑥ 援助の失敗

問 6

バリントン・ムーアはかつて『独裁と民主政治の社会的起源』（原著 1966 年）で、西欧型民主主義に至るブルジョワ革命（イギリス、フランス、米国）、上からの革命とファシズムに至る保守的革命（ドイツ、日本）、共産主義へ進む農民革命（ロシア、中国）という三つの異なる開発の経路を描き出した。これらを分岐させたのは、主にブルジョワジーの強さや農業労働力の性質である。これに対し、ジョヴァンニ・アリギは『北京のアダム・スミス』（原著 2007 年）で、資本が農業、次に製造業、そして外国貿易に向けられ、平準な競争が生まれる「スミスの発展」と、資本が集中し、軍事的拡大を進める不自然な「マルクスの発展」とを区別した。そのうえで、前者こそが中国に生まれ、後者がヨーロッパ諸国と米国に展開したと論じた。

二人は、階級や生産関係に注目したことは共通していても、開発の経路の解釈では大きく異なる。これらを参考にしながら、異なる任意の二国を取り上げ、開発の経路の違いがなぜ生じるのかについて論じなさい。

問 7

LGBT について、用語を説明した上で、近年の動向（地方自治体の取り組みなど）にふれつつ、論じなさい。